

事務事業チェックシート

事務事業No 95 事業名 美化推進事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	3	魅力ある都市景観の創出
施策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	3	都市美化の推進

事業種別	継続	
事業期間	～	
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	自治振興課	竹内 学 (435-1011)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		市民生活費	
	目		まち美化推進費	
	大事業		まち美化推進事業	
事項		美化推進事業		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
	美しいまちづくりの推進	広く市民や各種団体の参加を募り、和歌山市のまちの環境美化の促進と美観の保護の意識向上を図る目的として、側溝清掃、一万人大清掃、美化向上のための美化清掃員委託、アダプションプログラム等を実施する。				
実施内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		・町内側溝清掃 ・一万人大清掃 ・美化清掃委託 ・アダプションプログラム	・町内側溝清掃 ・一万人大清掃 ・美化清掃委託 ・アダプションプログラム ・ハンギングバスケット講習会	・町内側溝清掃 ・一万人大清掃 ・美化清掃委託 ・アダプションプログラム ・ポイ捨てゴミゼロ活動	・町内側溝清掃 ・一万人大清掃 ・美化清掃委託 ・アダプションプログラム ・ポイ捨てゴミゼロ活動	・町内側溝清掃 ・一万人大清掃 ・美化清掃委託 ・アダプションプログラム ・ポイ捨てゴミゼロ活動

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	11,006	8,080	47,701	49,072	14,553	11,827	8,635	8,635	8,635	-
伸び率 (%)	-	-	333.4%	507.3%	▲69.5%	▲75.9%	▲40.7%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	6,024	6,702	6,815	10,269	6,815	10,743	10,743	10,743	
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	6,024	6,702	6,815	10,269	6,815	10,743	10,743	10,743	
国庫支出金										
県支出金			1,212	921						
市債										
その他										
一般財源 (税等)	11,006	8,080	46,489	48,151	14,553	11,827	8,635	8,635	8,635	
所要人数 (人)	正規職員	0.81	0.90	0.90	1.35	0.90	1.35	1.35	1.35	
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	
主な予算内訳	美化推進業務委託料 (清掃委託5,243千円、一輪車431千円)									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値
活動指標	テレビ・ラジオのスポット放送 (ポイ捨て・5分間清掃・アダプション・一万人大清掃)	件	38	38	38	38	
			38	35			
			100.0%	100.0%	92.0%		
活動指標	啓発看板設置数 (特定美観地域及びポイ捨て重点区域)	枚	106	50	71	71	
			106	71			
			100.0%	100.0%	100.0%		
成果指標	一万人大清掃参加者数 (内川一斉清掃含む)	人/年度	20,000	20,000	20,000	20,000	
			18,746	19,256			
			81.3%	100.3%	96.2%		
成果指標			目標値				
			実績値				
			達成度 (%)				

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>和歌山市の行事として、多くの市民に知れ渡っており、一万人大清掃にあつては雨天の年を除いて2万人を越える協力をいただき、市民の美化意識の向上が図れた。 「ボイ捨て防止重点区域」での「ボイ捨てゼロ」を目指し啓発活動を行った。</p>
見直し・改善内容	<p>一万人大清掃について、他の団体への参加依頼、市職員に対する参加要請等より多くの皆様に参加してもらえるような取組など改善していく。</p>